

令和5年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	砂防防災講演会	事業経緯	継 続	実施体制	実行委員会	担当所属	富山支所
事業名 (大項目)	災害に対する安全・安心推進事業	分類名 (中項目)	防災意識醸成活動支援事業		事業区分	講座、セミナー、育成	

1. 事業目的

従来の理工学的見地からの講演とは一線を画し、防災に対する意識の変化、砂防事業が暮らしにもたらした効果、今後防災意識をどのように持っていくべきか、日常の防災・暮らしの実践的防災を市民に啓蒙を行う。
また、活動を通して、砂防に造詣の深い人材の育成を目指していくものである。

2. 事業実施体制

主 催：砂防防災講演会実行委員会（以下、構成団体）
（一社）斜面防災対策技術協会富山支部、NPO法人富山県防災士会、
（一社）北陸地域づくり協会富山支所、立山山麓防災・安全対策協議会、
NPO法人富山県砂防ボランティア協会、立山・神通砂防スペシャルエンジニア、
立山砂防女性サロンの会
共 催：黒部市
協 賛：富山県治水砂防協会、富山県建設業協会入善支部、
（一社）富山県測量設計業協会、富山県立山カルデラ砂防博物館
後 援：国土交通省立山砂防事務所・黒部河川事務所、富山県土木部防災課

3. 事業実施概要

◆防災講演会in黒部市

日 時：令和5年11月18日（土）13:30～15:30

場 所：黒部市国際文化センター“コラーレ”

プログラム：

- ▶ 基調講演「近年の土砂災害の実態と砂防行政・研究の動向」
田村 毅（国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部長）
- ▶ 活動報告1「富山県内における土砂災害の発生状況について」
林 真一郎（富山県土木部 砂防課長）
- ▶ 活動報告2「黒部市からの報告」
武熊 義一（黒部市長）
- ▶ 防災に関するパネル展示

参加者：230名

4. 事業実施による効果（評価・貢献度等）

今年度は富山県で初めて線状降水帯発生情報が出され、避難を呼びかけ巡回していた南砺市議が土砂崩れに巻き込まれ亡くなるという痛ましい災害が発生したこともあり、参加者の土砂災害への関心は、非常に高いものであった。
今回の講演では、県の砂防課長から富山県は災害がない県ではなく避難が重要であること、また黒部市からは市長自ら防災に対する取り組みを報告し、市民に避難の心構えを投げかけた。
これまで富山県内を巡回してきた本講演会の効果に加え、身近に土砂災害が発生したことで土砂災害への関心が高まっており、今後も継続して土砂災害に関する防災意識の高揚を図ることで、安全・安心な地域づくりにつながるが大いに期待できる。



基調講演



パネル及び防災グッズ展示